# 平成19年11月分電力需給状況

## 需要の概要

平成19年11月の販売電力量は、22億2百万和リット時、 前年比 103.4%となった。

#### 〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、前年比 100.5%となった。

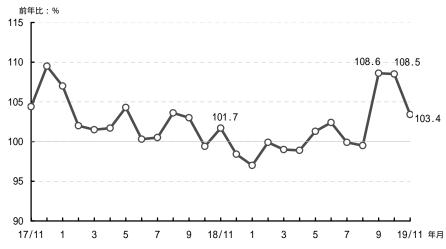
事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、11月下旬の気温が前年に比べ低めに推移し、暖房需要が増加したことなどから、前年比 103.2%となった。

産業用の「大口電力」は、紙・パルプ、鉄鋼などが前年を上回ったことから、前年比 109.6%となった。

需要実績			(首	<u>「万キロワット時、%)</u>
			電力量	前年比
## ch +0 +# == ==	電	灯	681	100.5
特定規模需要 以外の需要	電	力	135	94.5
307 371132	計		816	99.4
	業務用電力		457	103.2
特定規模需要	産業用電力		929	107.1
(自由化対象)	うち大口電力		(739)	(109.6)
	計		1,386	105.8
販売電力量 計			2,202	103.4
融 通			689	104.3

注.特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計。

## (参考1)販売電力量の前年比の推移



## 大口電力の主な産業別内訳

大山電力	り土な産業別内制	7	(首	万和ワット時、%)	
	電力量	前年比			
	电刀里	19/11月	19/10月	19/9月	
紙・パルプ	161	130.9	127.6	126.2	
化 学	150	103.5	99.1	102.4	
鉄 鋼	84	111.0	102.7	119.6	
機 械	145	105.7	108.2	107.2	
その他	199	102.8	103.1	105.8	
合 計	739	109.6	107.5	110.3	

#### (参考2)4県都平均気温

_									( )
			19/10月			19/11月			
		上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
	実績	23.3	19.4	18.4	20.3	16.2	13.3	12.0	13.8
	平年差	3.1	0.8	2.0	2.0	1.1	0.2	1.2	0.8
	前年差	2.1	1.5	1.0	0.2	0.2	0.2	1.7	0.7

## 供給の概要

- ・ 原子力は、前年の定期検査の反動により、前年比 137.8% となった。
- ・ 水力は、前年比 96.3%となった。
- ・ 火力は、原子力の増などにより、前年比 86.4%となった。

### 供給実績

供給美額				(百	ī万キ <b>ロワット</b> 時、%)
	電力量		前年比	備	考
原子力	( 46)	1,473	137.8		
水力	( 3)	101	96.3		
火 力	( 50)	1,630	86.4	出水率	45.1%
新エネ	( 1)	28	188.9		
発受電計	(100)	3,232	105.1	(18年11月出	水率 44.0%)
その他		14			
供 給 計		3,218	104.7		

#### 注 . ( )内は構成比

#### (参考3)各県別の需要状況

(百万和ワット時、%)

				( H / J / H / / I F J ( ) O /	
	徳島	高知	愛媛	香川	
販売電力量計	(103.0) 505	(101.2) 348	(104.9) 784	(102.8) 565	

注.()内は前年比